

平成26年度第2回
定期監査
継続調査結果報告書

多治見市監査委員

監査結果

平成26年11月12日付け多監第175号-1により多治見市長に通知した監査結果において、継続的に調査するとした案件に係る監査結果を次の通り決定する。

平成26年12月25日

多治見市監査委員 尾関 恵一

同 加納 洋一

第1 調査の対象部署

- 1 教育委員会 : 文化財保護センター
- 2 総務部 : 総務課

第2 調査の対象事項

平成26年11月7日に実施した平成26年度第2回定期監査において、継続的に調査を実施するとした、文化財保護センターによる旭ヶ丘収蔵庫の交換取得について

第4 調査の期日

平成26年12月25日

第5 調査の方法

関係部署の担当職員から、土地交換に係る経緯等について再度説明を受け事実関係を確認した。

第6 監査の結果

旭ヶ丘収蔵庫の交換取得については、その経過等に関する説明を再度担当部局から受けるなかで、経緯及び事実関係の確認がとれ、財務に関する事務事業に特段の問題が無いことが確認できた。

ただし、それらを市議会に対して報告・説明する際、より合理的に行おうとするあまり、売買価格ではなく、用地取得の際の算定方法による評価額での説明となり、結果として不要な疑念を抱かせたことは否めない事実である。

今後は、市議会のみならず、対外的に説明を行う際には、その報告・説明の内容に十分な配慮を行うようにされたい。